

# 各事業者における調達状況について②

2023年4月26日（水）

第43回 料金制度専門会合

事務局提出資料



電力・ガス取引監視等委員会  
Electricity and Gas Market Surveillance Commission

# 本資料の位置づけ

- 本資料は、料金改定申請を行った7事業者（北海道・東北・東京・北陸・中国・四国・沖縄）における調達状況を整理したものである。
- 具体的には、資料3-2で、分野別・費目別に、調達金額上位10件における入札者及び発注形態（特命／競争）を整理したところであるが、本資料では、競争入札の案件に絞り、応札数を整理した。
- また、火力発電所・原子力発電所において定期的に実施される点検工事などを抽出し、調達先や契約方法などの詳細を確認し、本資料に整理した。

**1. 競争入札における応札数**

2. 定期的な工事の調達状況

# 競争入札における応札数（北海道電力／設備投資）

設備投資 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●●	販売	2	●●	水力	5	●●	水力	5	●	水力	4	●●	水力	5
2	●	火力	2	●●	火力	3	●	水力	5	●	水力	2	●●	水力	5
3	●	水力	2	●●	火力	3	●	火力	3	●	水力	2	●●	原子力	8
4	●	火力	3	●	火力	3	●	原子力	3	●	水力	2	●●	水力	5
5	●	原子力	4	●	火力	4	●	原子力	3	●	原子力	2	●	原子力	12
6	●	火力	3	●	火力	3	●	水力	2	●	水力	4	●	原子力	3
7	●	火力	3	●	水力	4	●	原子力	3	●	水力	2	●	原子力	3
8	●	水力	2	●	水力	3	●	火力	3	●	水力	7	●	原子力	2
9	●	原子力	4	●	火力	3	●	水力	4	●	水力	2	●	原子力	3
10	●	火力	3	●	火力	2	●	原子力	3	●	火力	2	●	原子力	2

※ ●●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（北海道電力／固定資産除却費）

固定資産 除却費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	火力	3	●	水力	4	●	原子力	2	●	水力	7	●●	水力	5
2	●	水力	2	●	火力	2	●	原子力	2	●	水力	2	●	原子力	11
3	●	水力	2	●	水力	2	●	業務	3	●	水力	2	●	原子力	2
4	●	業務	3	●	水力	2	●	水力	2	●	原子力	2	●	原子力	3
5	●	業務	3	●	業務	2	●	業務	2	●	水力	2	●	水力	2
6	●	水力	2	●	水力	2	●	原子力	2	●	水力	2	●	水力	2
7	●	業務	2	●	水力	2	●	水力	2	●	水力	2	●	原子力	3
8	●	業務	3	●	業務	3	●	原子力	2	●	水力	3	●	原子力	2
9	●	火力	3	●	水力	2	●	水力	2	●	火力	2	●	原子力	12
10	●	業務	3	●	水力	2	●	原子力	3	●	業務	3	●	水力	2

※ ●●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（北海道電力／修繕費）

修繕費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	水力	2	●	火力	2	●	水力	3	●●	火力	3	●	水力	2
2	●	水力	2	●	水力	3	●	水力	2	●	火力	3	●	水力	2
3	●	原子力	2	●	火力	3	●	原子力	2	●	水力	3	●	原子力	2
4	●	水力	2	●	原子力	2	●	原子力	2	●	火力	3	●	水力	3
5	●	原子力	2	●	原子力	2	●	火力	2	●	原子力	2	●	原子力	2
6	●	水力	3	●	火力	3	●	原子力	2	●	水力	3	●	原子力	12
7	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	2	●	原子力	2	●	火力	3
8	●	火力	2	●	火力	3	●	水力	2	●	火力	3	●	火力	2
9	●	原子力	2	●	火力	2	●	火力	3	●	原子力	2	●	水力	2
10	●	火力	3	●	水力	2	●	原子力	2	●	火力	3	●	水力	3

※ ●●●● : 50億円以上、●●● : 10億円以上、●● : 10億円未満

# 競争入札における応札数（北海道電力／委託費）

委託費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	火力	2	●	原子力	2	●●	販売	1	●●	販売	1	●●	販売	1
2	●	業務	5	●	火力	7	●	販売	2	●	販売	2	●	原子力	2
3	●	原子力	2	●	原子力	2	●	販売	2	●	販売	2	●	新工ネ	2
4	●	火力	2	●	原子力	3	●	新工ネ	2	●	火力	2	●	原子力	12
5	●	業務	3	●	火力	2	●	販売	2	●	新工ネ	2	●	原子力	2
6	●	業務	2	●	火力	5	●	原子力	2	●	業務	2	●	火力	3
7	●	業務	2	●	火力	2	●	販売	2	●	原子力	2	●	火力	2
8	●	業務	2	●	火力	2	●	原子力	2	●	火力	2	●	火力	2
9	●	業務	2	●	原子力	2	●	火力	3	●	原子力	2	●	原子力	2
10	●	業務	2	●	原子力	2	●	販売	2	●	原子力	2	●	原子力	2

※ ●●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（東北電力／設備投資）

設備投資 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●●●	火力	2	●●	原子力	5	●●	火力	7	●●●	原子力	2	●●	業務	5
2	●●	原子力	2	●	原子力	2	●●	原子力	5	●●●	原子力	3	●	原子力	2
3	●●	火力	3	●	火力	2	●●	水力	3	●●	業務	5	●	水力	4
4	●●	火力	3	●	原子力	4	●●	原子力	2	●●	水力	2	●	水力	6
5	●	水力	2	●	原子力	3	●	水力	3	●	火力	7	●	水力	2
6	●	火力	3	●	火力	3	●	水力	3	●	原子力	2	●	水力	2
7	●	水力	2	●	火力	2	●	火力	4	●	原子力	3	●	原子力	2
8	●	原子力	4	●	火力	4	●	火力	5	●	火力	4	●	水力	2
9	●	原子力	2	●	火力	4	●	水力	3	●	水力	3	●	原子力	2
10	●	火力	4	●	水力	2	●	水力	4	●	火力	3	●	水力	4

※ ●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満



# 競争入札における応札数（東北電力／固定資産除却費）

固定資産 除却費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	原子力	2	●	火力	2	●●	火力	4	●	火力	2	●●	火力	4
2	●	水力	2	●	原子力	2	●	水力	2	●	水力	3	●	火力	3
3	●	水力	3	●	火力	3	●	水力	2	●	水力	4	●	火力	3
4	●	水力	2	●	水力	2	●	水力	2	●	水力	3	●	火力	4
5	●	水力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	水力	3	●	原子力	3
6	●	原子力	2	●	原子力	3	●	業務	3	●	原子力	4	●	水力	3
7	●	水力	4	●	原子力	2	●	水力	5	●	水力	3	●	火力	3
8	●	水力	3	●	水力	2	●	原子力	2	●	水力	3	●	火力	3
9	●	水力	2	●	水力	2	●	水力	3	●	水力	3	●	水力	3
10	●	原子力	2	●	原子力	2	●	水力	3	●	水力	3	●	火力	3

※ ●●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（東北電力／修繕費）

修繕費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	火力	3	●●	原子力	2	●	原子力	2	●	原子力	3	●●	原子力	4
2	●	火力	2	●	原子力	2	●	原子力	2	●	水力	3	●	原子力	2
3	●	原子力	2	●	原子力	3	●	原子力	3	●	火力	3	●	火力	2
4	●	火力	4	●	火力	3	●	火力	3	●	水力	2	●	水力	3
5	●	原子力	2	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	2	●	水力	4
6	●	原子力	2	●	火力	4	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	2
7	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2
8	●	原子力	3	●	火力	3	●	水力	2	●	火力	2	●	水力	4
9	●	火力	2	●	新工ネ	2	●	水力	2	●	火力	2	●	火力	4
10	●	火力	2	●	水力	2	●	火力	2	●	火力	3	●	火力	2

※ ●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（東北電力／委託費）

委託費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	販売	2	●	販売	2	●	販売	4	●	販売	2	●	販売	4
2	●	販売	2	●	販売	2	●	販売	4	●	業務	4	●	業務	4
3	●	販売	4	●	販売	2	●	販売	4	●	業務	3	●	販売	2
4	●	業務	3	●	販売	4	●	火力	2	●	火力	2	●	業務	3
5	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	原子力	2
6	●	火力	2	●	火力	2	●	業務	3	●	販売	2	●	業務	3
7	●	業務	4	●	業務	2	●	火力	4	●	業務	3	●	業務	4
8	●	火力	4	●	業務	2	●	業務	3	●	業務	3	●	業務	3
9	●	業務	2	●	販売	4	●	業務	3	●	業務	2	●	火力	2
10	●	原子力	4	●	火力	4	●	水力	2	●	業務	3	●	業務	2

※ ●●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（東京電力EP／設備投資）

設備投資 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	－	－	－	●●	業務	2	●	業務	2	●	業務	4	●●	業務	2
2	－	－	－	●	業務	2	●	業務	2	●	業務	4	●	業務	3
3	－	－	－	●	業務	2	－	－	－	●	業務	4	●	業務	3
4	－	－	－	●	業務	3	－	－	－	●	業務	4	●	業務	2
5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	業務	3
6	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	業務	3
7	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
9	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
10	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

※ ●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（東京電力EP／固定資産除却費）

固定資産 除却費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	業務	3	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（東京電力EP／修繕費）

修繕費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	販売	2	●	販売	2	-	-	-	-	-	-	●	販売	2
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（東京電力EP／委託費）

委託費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	業務	2	●	販売	3	●●●	販売	6	●	販売	4	●●	販売	4
2	●	業務	2	●	業務	2	●●●	販売	6	●	販売	3	●●	販売	4
3	●	販売	2	●	販売	2	●●●	販売	6	●	販売	5	●●	販売	4
4	●	販売	2	●	業務	3	●●	販売	6	●	販売	5	●	販売	6
5	●	販売	2	●	販売	2	●	販売	3	●	販売	2	●	販売	2
6	●	販売	2	●	販売	2	●	販売	2	●	販売	2	●	販売	3
7	●	販売	3	●	販売	2	●	販売	2	●	業務	3	●	販売	2
8	●	販売	2	●	販売	2	●	販売	2	●	販売	5	●	販売	2
9	－	－	－	●	販売	2	●	販売	2	●	販売	2	●	販売	2
10	－	－	－	●	販売	2	●	販売	2	●	販売	2	●	販売	2

※ ●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（北陸電力／設備投資）

設備投資 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	北陸電力によると システム上の制約により、 2017年度以前の 資材調達情報の 取出しには相当な 期間を要すること。	●	火力	3	●●	火力	2	●●	水力	4	●●	水力	8		
2		●	火力	2	●●	水力	7	●	水力	4	●●	水力	3		
3		●	水力	6	●	火力	10	●	火力	2	●●	水力	5		
4		●	火力	3	●	水力	5	●	水力	2	●●	水力	3		
5		●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	水力	9		
6		●	火力	3	●	火力	2	●	火力	2	●	水力	11		
7		●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	3		
8		●	火力	3	●	火力	6	●	火力	2	●	水力	2		
9		●	水力	4	●	水力	5	●	火力	2	●	水力	2		
10		●	火力	2	●	水力	7	●	火力	3	●	水力	4		

※ ●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満



# 競争入札における応札数（北陸電力／固定資産除却費）

固定資産 除却費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	北陸電力によると システム上の制約により、 2017年度以前の 資材調達情報の 取出しには相当な 期間を要すること。	●	業務	6	●	業務	4	●	火力	2	●	業務	2		
2		●	原子力	2	●	業務	7	●	水力	2	●	原子力	3		
3		●	火力	3	●	水力	2	●	水力	4	●	水力	2		
4		●	火力	2	●	水力	2	●	火力	2	●	火力	2		
5		●	火力	2	●	火力	2	●	火力	6	●	水力	2		
6		●	業務	3	●	水力	7	●	火力	3	●	火力	2		
7		●	業務	8	●	水力	6	●	火力	2	●	水力	2		
8		●	火力	2	●	水力	2	●	火力	2	●	火力	2		
9		●	火力	4	●	水力	7	●	原子力	2	●	火力	3		
10		●	水力	3	●	火力	10	●	業務	5	●	業務	5		

※ ●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（北陸電力／修繕費）

修繕費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	北陸電力によると システム上の制約により、 2017年度以前の 資材調達情報の 取出しには相当な 期間を要すること。	●	水力	5	●	火力	2	●	火力	2	●	水力	8		
2		●	火力	2	●	原子力	3	●	火力	2	●	水力	3		
3		●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	水力	4		
4		●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	原子力	3		
5		●	火力	8	●	火力	3	●	火力	8	●	原子力	3		
6		●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	原子力	3		
7		●	原子力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	水力	3		
8		●	水力	4	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2		
9		●	原子力	2	●	原子力	3	●	水力	2	●	火力	3		
10		●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	原子力	3		

※ ●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（北陸電力／委託費）

委託費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	北陸電力によると システム上の制約により、 2017年度以前の 資材調達情報の 取出しには相当な 期間を要すること。	●	火力	3	●	販売	2	●	業務	2	●	原子力	3		
2		●	火力	3	●	業務	3	●	原子力	2	●	原子力	2		
3		●	業務	6	●	火力	2	●	火力	5	●	水力	5		
4		●	業務	2	●	水力	3	●	業務	2	●	水力	3		
5		●	業務	3	●	業務	2	●	業務	5	●	火力	3		
6		●	業務	2	●	業務	2	●	火力	4	●	業務	3		
7		●	業務	6	●	火力	2	●	業務	2	●	火力	2		
8		●	業務	6	●	原子力	2	●	業務	2	●	火力	3		
9		●	業務	6	●	業務	2	●	業務	2	●	水力	4		
10		●	業務	2	●	業務	2	●	業務	2	●	水力	4		

※ ●●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（中国電力／設備投資）

設備投資 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●●●	火力	2	●●●	火力	6	●●	原子力	5	●●	原子力	3	●●	原子力	4
2	●●●	火力	2	●●●	火力	4	●●	原子力	3	●●	原子力	3	●●	原子力	3
3	●●	原子力	2	●●	火力	6	●●	原子力	3	●●	水力	7	●●	原子力	3
4	●●	原子力	2	●●	火力	3	●●	原子力	3	●●	原子力	4	●	原子力	4
5	●●	原子力	4	●●	火力	4	●●	原子力	3	●●	原子力	3	●	水力	4
6	●●	原子力	4	●●	原子力	6	●●	原子力	4	●●	原子力	2	●	原子力	6
7	●●	水力	4	●●	火力	4	●●	原子力	5	●●	原子力	9	●	原子力	4
8	●●	火力	4	●●	火力	3	●●	火力	5	●●	原子力	3	●	原子力	6
9	●●	原子力	2	●●	火力	4	●	火力	2	●●	原子力	2	●	原子力	5
10	●●	原子力	3	●●	火力	5	●	原子力	3	●	原子力	6	●	原子力	4

※ ●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（中国電力／固定資産除却費）

固定資産 除却費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	火力	2	●	水力	3	●	水力	5	●	水力	7	●	原子力	4
2	●	火力	2	●	火力	3	●	業務	6	●	原子力	4	●	火力	2
3	●	火力	2	●	火力	3	●	水力	5	●	火力	2	●	原子力	3
4	●	火力	4	●	火力	2	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	2
5	●	火力	4	●	業務	5	●	業務	5	●	原子力	4	●	原子力	4
6	●	火力	4	●	火力	4	●	水力	5	●	火力	3	●	水力	2
7	●	原子力	4	●	原子力	3	●	火力	3	●	業務	4	●	原子力	2
8	●	火力	6	●	火力	4	●	火力	4	●	原子力	2	●	原子力	3
9	●	水力	5	●	火力	2	●	火力	3	●	水力	2	●	原子力	5
10	●	業務	4	●	業務	3	●	業務	5	●	火力	5	●	原子力	2

※ ●●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（中国電力／修繕費）

修繕費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	火力	2	●	火力	8	●	水力	4	●	火力	4	●	火力	2
2	●	原子力	2	●	火力	4	●	業務	5	●	火力	3	●	原子力	3
3	●	火力	2	●	火力	3	●	水力	3	●	火力	9	●	原子力	3
4	●	火力	2	●	業務	5	●	火力	2	●	火力	4	●	火力	4
5	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	2	●	水力	3	●	火力	4
6	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	2	●	水力	3	●	水力	2
7	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	業務	5	●	原子力	2
8	●	原子力	2	●	火力	2	●	火力	7	●	火力	4	●	火力	3
9	●	火力	3	●	原子力	2	●	火力	3	●	水力	3	●	原子力	2
10	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	3	●	水力	3	●	火力	2

※ ●●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（中国電力／委託費）

委託費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	業務	3	●	原子力	2	●	業務	3	●	原子力	3	●	業務	2
2	●	販売	2	●	業務	5	●	原子力	2	●	業務	2	●	業務	2
3	●	業務	2	●	業務	2	●	業務	2	●	業務	4	●	業務	2
4	●	業務	2	●	業務	2	●	原子力	3	●	業務	2	●	業務	2
5	●	業務	4	●	業務	2	●	業務	2	●	業務	2	●	業務	2
6	●	業務	2	●	業務	4	●	業務	2	●	業務	2	●	業務	2
7	●	販売	2	●	原子力	3	●	原子力	2	●	業務	2	●	業務	2
8	●	業務	3	●	業務	2	●	業務	2	●	原子力	4	●	業務	2
9	●	原子力	2	●	原子力	3	●	業務	2	●	業務	4	●	業務	2
10	●	業務	3	●	販売	2	●	業務	2	●	業務	2	●	原子力	3

※ ●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（四国電力／設備投資）

設備投資 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●●●	原子力	2	●●●	火力	4	●●●	火力	2	●●	原子力	2	●●	原子力	2
2	●●	原子力	2	●●●	火力	4	●●	原子力	2	●●	原子力	2	●●	水力	8
3	●●	火力	2	●●	火力	2	●●	火力	4	●	火力	4	●	火力	2
4	●	原子力	2	●●	火力	4	●●	原子力	2	●	火力	4	●	水力	2
5	●	水力	3	●●	火力	4	●●	火力	4	●	火力	3	●	火力	7
6	●	水力	3	●●	火力	3	●●	水力	5	●	業務	1	●	原子力	2
7	●	原子力	2	●●	火力	2	●	水力	4	●	水力	4	●	火力	4
8	●	原子力	4	●●	火力	3	●	火力	4	●	水力	4	●	原子力	2
9	●	水力	3	●	原子力	2	●	火力	2	●	原子力	2	●	原子力	2
10	●	原子力	2	●	水力	5	●	火力	2	●	火力	4	●	水力	4

※ ●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満



# 競争入札における応札数（四国電力／固定資産除却費）

固定資産 除却費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	原子力	2	●	水力	5	●●	火力	3	●	原子力	2	●	火力	3
2	●	原子力	2	●	水力	5	●	原子力	2	●	水力	4	●	業務	4
3	●	原子力	4	●	火力	4	●	火力	3	●	火力	4	●	業務	7
4	●	水力	3	●	火力	4	●	火力	4	●	水力	2	●	業務	7
5	●	原子力	3	●	火力	2	●	火力	2	●	業務	2	●	原子力	2
6	●	業務	2	●	火力	4	●	火力	3	●	原子力	2	●	水力	3
7	●	火力	2	●	原子力	2	●	火力	3	●	原子力	2	●	水力	2
8	●	水力	3	●	水力	4	●	原子力	2	●	火力	4	●	業務	4
9	●	原子力	2	●	水力	2	●	火力	2	●	火力	3	●	原子力	2
10	●	水力	2	●	火力	4	●	原子力	2	●	原子力	2	●	原子力	2

※ ●●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（四国電力／修繕費）

修繕費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3
2	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3
3	●	火力	2	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	2
4	●	火力	2	●	火力	3	●	火力	4	●	火力	2	●	火力	4
5	●	火力	2	●	原子力	2	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	2
6	●	火力	4	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	2
7	●	火力	2	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	2
8	●	火力	3	●	火力	4	●	火力	3	●	火力	4	●	火力	4
9	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	3	●	原子力	2	●	火力	4
10	●	原子力	2	●	火力	4	●	火力	3	●	業務	1	●	水力	2

※ ●●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（四国電力／委託費）

委託費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	原子力	3	●	原子力	3	●	原子力	3	●	販売	3	●	販売	3
2	●	販売	2	●	販売	3	●	販売	3	●	販売	2	●	販売	2
3	●	販売	2	●	販売	2	●	原子力	2	●	火力	2	●	販売	2
4	●	業務	4	●	販売	3	●	販売	3	●	販売	2	●	販売	3
5	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	業務	3	●	業務	3
6	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2
7	●	火力	3	●	火力	2	●	販売	3	●	販売	3	●	販売	3
8	●	水力	2	●	火力	2	●	販売	3	●	販売	3	●	火力	2
9	●	原子力	2	●	火力	2	●	水力	2	●	火力	2	●	業務	3
10	●	販売	2	●	原子力	2	●	水力	2	●	販売	3	●	火力	2

※ ●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（沖縄電力／設備投資）

設備投資 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	業務	3	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	3	●	火力	2
2	●	火力	3	●	火力	4	●	業務	3	●	火力	4	●	火力	2
3	●	火力	5	●	火力	5	●	火力	3	●	業務	3	●	火力	3
4	●	火力	4	●	業務	4	●	業務	3	●	火力	4	●	火力	2
5	●	業務	4	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	2	●	業務	3
6	●	火力	3	●	火力	2	●	業務	3	●	火力	2	●	火力	3
7	●	火力	3	●	業務	3	●	火力	3	●	火力	5	●	火力	3
8	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	3	●	火力	2
9	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	3	●	火力	3
10	●	火力	3	●	業務	2	●	火力	4	●	火力	2	●	業務	2

※ ●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（沖縄電力／固定資産除却費）

固定資産 除却費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	2
2	●	火力	2	●	火力	3	●	火力	5	●	火力	3	●	火力	3
3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3
4	●	業務	3	●	火力	3	●	業務	3	●	火力	4	●	火力	3
5	●	業務	2	●	業務	3	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	3
6	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	4	●	火力	3	●	火力	3
7	●	火力	3	●	火力	4	●	業務	2	●	火力	3	●	火力	2
8	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	2
9	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3
10	●	火力	2	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	3	●	火力	3

※ ●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

# 競争入札における応札数（沖縄電力／修繕費）

修繕費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	火力	4	●	火力	4	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	2
2	●	火力	4	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3
3	●	火力	3	●	火力	4	●	火力	4	●	火力	3	●	火力	3
4	●	火力	3	●	火力	4	●	火力	4	●	火力	3	●	火力	3
5	●	火力	3	●	火力	4	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3
6	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3
7	●	火力	4	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	3	●	火力	3
8	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3
9	●	火力	4	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3
10	●	火力	2	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3

※ ●●●● : 50億円以上、●●● : 10億円以上、●● : 10億円未満

# 競争入札における応札数（沖縄電力／委託費）

委託費 金額上位	2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度		
	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数	金額	分野	応札数
1	●	火力	3	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2
2	●	火力	2	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	販売	2
3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3	●	火力	3
4	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2
5	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2	●	火力	2
6	●	販売	3	●	販売	9	●	火力	2	●	販売	2	●	販売	2
7	●	火力	2	●	火力	2	●	業務	2	●	販売	8	●	火力	2
8	●	業務	2	●	業務	2	●	業務	2	●	火力	2	●	業務	2
9	●	業務	2	●	業務	2	●	販売	2	●	業務	2	●	業務	2
10	●	販売	5	●	販売	2	●	販売	2	●	業務	2	●	販売	2

※ ●●●●：50億円以上、●●：10億円以上、●：10億円未満

1. 競争入札における応札数

2. 定期的な工事の調達状況



# 定期的な工事の調達状況に関する調査の概要

- 本資料では、大規模な定期点検が行われることの多い火力発電所・原子力発電所に着目して、特定の点検工事などに係る調達状況の詳細を整理したものである。
- 具体的には、各事業者における主要な火力発電所・原子力発電所について、以下の区分に応じ、定期的に行われる工事のうち金額の大きい工事を抽出<sup>(※)</sup>し、契約方法などの詳細を確認した。

## 【火力発電所における点検工事】

- ① 主要設備（例：ボイラー）に係るもの
- ② 附帯設備（例：ポンプ・ファン）に係るもの

## 【原子力発電所における点検工事】

- ① 主要設備（例：原子炉）に係るもの
  - ② 附帯設備（例：使用済燃料の冷却設備）に係るもの
  - ③ 建屋関係の設備（例：照明・外壁）に係るもの
- なお、具体的な工事内容などについては、今後の調達交渉に不測の影響を与える可能性があるため、事務局において匿名化した。

※ 定期的に行われる工事であっても、工事内容が変化している場合は、可能な限り、同一の工事内容に絞って調査した。

# 定期的な工事の調達状況（北海道電力／火力）

対象発電所：苫東厚真火力発電所

## ①主要設備に係るもの

実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2022	A社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 工物品質確保と不具合を防止するとともに、過去の工事履歴を含め、一貫した設備管理が必要であるため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 詳細見積の把握及び工数・単価の妥当性評価を実施。</li> <li>• 類似工事について、市況調査を行い、上記金額と比較調査。</li> <li>• 本社からグループ会社（A社）への出向者がグループ会社と一体になってカイゼンに取り組み、工期日程の短縮等を推進。</li> </ul>	
2019	A社	特命	－		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 過去類似実績に基づく価格妥当性評価を実施。</li> <li>• 評価結果に基づき、十分な協議の上、価格決定。</li> </ul>	
2017	A社	特命	－		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 同一工期の汽機工事と一括発注し、ボリュームディスカウントを図った。</li> <li>• 過去類似実績に基づく価格妥当性評価を実施。</li> <li>• 評価結果に基づき、十分な協議の上、価格決定。</li> </ul>	

## ②附帯設備に係るもの

実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2022	B社	競争	2	－	－	
2017	C社	競争	3	－	－	
2012	C社	競争	2	－	－	

# 定期的な工事の調達状況（北海道電力／原子力）

## 対象発電所：泊原子力発電所

### ①主要設備に係るもの

実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2021	A社	特命	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>原子力プラント設計・施工メーカーであり、重要設備のメンテナンス上必要不可欠な独自ノウハウを所有しているため。</li> </ul>	(2018年・2020年の取組みに加えて) <ul style="list-style-type: none"> <li>グループ会社が実施可能な範囲は、コスト競争力のあるグループ会社に発注。</li> <li>最大限のコスト低減を念頭に、類似案件の過去実績を参照し、複数回の交渉を実施。</li> </ul>	
2020	A社	特命	-			
2018	A社	特命	-			

### ②附帯設備に係るもの

実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2021	A社	特命	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>原子力プラント設計・施工メーカーであり、重要設備のメンテナンス上必要不可欠な独自ノウハウを所有しているため。</li> </ul>	(2018年・2020年の取組みに加えて) <ul style="list-style-type: none"> <li>グループ会社が実施可能な範囲は、コスト競争力のあるグループ会社に発注。</li> <li>最大限のコスト低減を念頭に、類似案件の過去実績を参照し、複数回の交渉を実施。</li> </ul>	
2020	A社	特命	-			
2018	A社	特命	-			

### ③建屋関係の設備に係るもの

実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2021	B社	特命	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>調達先は、発電所構内の作業管理及び修繕箇所の現状に精通していること、発電所内構内に常駐していることから、旅費等の工事管理費・仮設建物等のコスト低減を図ることができるため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大限のコスト低減を念頭に、類似案件の過去実績を参照し、複数回の交渉を実施。</li> </ul>	
2020	C社	特命	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該建屋の設計・施工会社であり、当該建物に精通しているため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計と施工の一括発注による効率化を追求、類似案件の過去実績を参照、複数の交渉を実施。</li> </ul>	
2019	D社	競争	2	-	-	

# 定期的な工事の調達状況（東北電力／火力）

対象発電所：原町火力発電所

## ①主要設備に係るもの

実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2022	A社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>発電プラントの修理・改造においては、製造会社が保有する高度な技術、独自のノウハウ及び製造会社による性能保障が必要であり、特に発電プラントの主要部位（ボイラー、タービン等）ほど、それらが求められるため。</li> <li>当該会社は、工事対象設備に精通しており、発電所構内の危険箇所を熟知していることから安全な作業が可能である。また、日常的な保守点検業務に従事し、経験と知識を有する多くの作業員を確保している。</li> <li>何らかの不具合などが発生した際に、常駐対応をしている会社である方が、速やかな補修対応が可能となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>常駐対応をしている会社への発注により、プラントメーカーと比較しコスト低減を図っている。</li> <li>全てをプラントメーカー特命とするのではなく、関係会社で対応できる部分、既設プラントメーカーのノウハウが必要な部分、ベンダで対応できる部分等に分離発注し、コスト低減を図っている。</li> <li>発注予告によりリードタイムを確保することで、取引先のコスト低減を促すとともに、契約時には過去の契約実績や市況から適正価格を算出の上、価格交渉を実施。</li> </ul>	
2019	A社	特命	－			
2017	A社	特命	－			

## ②附帯設備に係るもの

実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2022	B社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>発電プラントの修理・改造においては、製造会社が保有する高度な技術・独自のノウハウ及び性能保証が必要である。付属設備・周辺設備であっても、発電プラント全体との技術的整合が求められる場合も多くあり、製造会社であれば、プラントの継続的なデータ蓄積及び現場を熟知していることから全体最適かつ信頼性の高い修理・改造が可能となるため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発注予告によりリードタイムを確保することで、取引先のコスト低減を促すとともに、契約時には過去の契約実績や市況から適正価格を算出の上、価格交渉を実施。</li> </ul>	
2019	B社	特命	－			
2017	B社	特命	－			

# 定期的な工事の調達状況（東北電力／原子力）

対象発電所：女川原子力発電所						
①主要設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2019・2020	A社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>原子力発電所の点検を実施するためには、点検対象の各機器の仕様、設計条件、構造、系統構成など、設計・運転管理上の知識を有し、品質・工事及び安全管理を確実に遂行できる高い技術力と信頼性を持つことが必要のため。</li> <li>調達先の選定にあたっては、原子力発電所での点検実績、品質マネジメントシステムを構築・維持しているなど、当社の調達要求事項を充足していることが必要。</li> <li>また、機器の分解点検時において、機器を分解した直後の劣化状態を把握することで点検周期の変更の可否についても確認しており、請負工事会社の変更を少なくすることで、機器の状態把握を適切に管理することが可能。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的実施している点検においては、一概にプラントメーカーのみへの調達はせず、協力会社で作業が可能なものは極力協力会社とするとともに、空調機メーカー、弁メーカー、蓄電池メーカーなどへの直接発注も行うことで調達先を多様化している。</li> <li>また、発注予告によりリードタイムを確保することで、取引先のコスト低減を促すとともに、契約時には過去の契約実績や市況から適正価格を算出の上、価格交渉を実施。</li> </ul>	
2017	A社	特命	－			
2015	A社	特命	－			
②附帯設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2022	B社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>「①主要設備に係るもの」と同様</li> <li>何らかの不具合などが発生した際にも、常駐対応をしている会社である方が、速やかな補修対応が可能となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当社が取替部品を直接製造者から購入し請負者へ提供することでコスト低減を図っている。</li> <li>常駐対応をしている会社への発注により、プラントメーカーと比較しコスト低減を図っている。</li> <li>発注予告によりリードタイムを確保することで、取引先のコスト低減を促すとともに、契約時には過去の契約実績や市況から適正価格を算出の上、価格交渉を実施。</li> </ul>	
2020	B社	特命	－			
2018	B社	特命	－			
③建屋関係の設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2019	B社	競争	3	－	－	
2019	C社	競争	2	－	－	
2018	D社	競争	3	－	－	

# 定期的な工事の調達状況（北陸電力／火力）

対象発電所：敦賀火力発電所						
①主要設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2019	A社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備の性能を確保するためには、既設設備の特性を考慮する必要があり、既設設備の設計諸元等、必要なデータを保有する設計・製作メーカーしか対応できないため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>点検時に必要となる足場の設置・撤去等の付帯作業は、別工事に分割することでコスト低減を図っている。</li> </ul>	
2017	A社	特命	－			
2014	A社	特命	－			
②附帯設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2019	B社	競争	2	－	－	
2017	B社	競争	2	－	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災以降、資材調達価格の低減等を目的に、技術主管部門と資材部門で構成する委員会を設置し、競争発注の拡大に取り組んだ結果、特命から競争に見直し。</li> </ul>
2014	B社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去から対象発電所の点検を実施しており、点検技術・ノウハウを有する関係会社に特命で発注。</li> </ul>		

# 定期的な工事の調達状況（北陸電力／原子力）

対象発電所：志賀原子力発電所						
①主要設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
東日本 大震災 以降の 実績無し						
②附帯設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2019	A社	競争	2	－	－	
2017	A社	競争	2	－	－	
2015	A社	競争	2	－	－	
③建屋関係の設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2022	B社	競争	2	－	－	
2021	B社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去の施工対象との連続性を考慮し、関係会社への特命で実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特命とする場合でも、大手メーカーではなく関係会社への特命とすることでコスト低減を図っている。</li> </ul>	
2018	B社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急性を要する工事であったため、関係会社への特命で実施。</li> </ul>		

# 定期的な工事の調達状況（中国電力／火力）

対象発電所：三隅火力発電所						
①主要設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2020	A社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>発電所の定期点検工事では、価格面のメリットに加え、機動的な対応や技術・技能の蓄積・継承が必要となるため、調達先へ特命発注。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>点検機器（作業）毎に必要な作業量（工量）と消耗材料等およびそれぞれの単価について定めた基本契約（工量制単価工事）を締結して実施。</li> <li>点検機器あたりの工量および材料費は適宜見直しを実施。</li> </ul>	
2017	A社	特命	－			
2014	A社	特命	－			
②附帯設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2020	A社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>発電所の定期点検工事では、価格面のメリットに加え、機動的な対応や技術・技能の蓄積・継承が必要となるため、調達先へ特命発注。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>点検機器（作業）毎に必要な作業量（工量）と消耗材料等およびそれぞれの単価について定めた基本契約（工量制単価工事）を締結して実施。</li> <li>点検機器あたりの工量および材料費は適宜見直しを実施。</li> </ul>	
2017	A社	特命	－			
2014	A社	特命	－			



# 定期的な工事の調達状況（中国電力／原子力）

対象発電所：島根原子力発電所						
①主要設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2021	A社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該設備に精通し、類似工事の施工実績が豊富で現場を熟知しているとともに、プラント設計情報を用いて評価する必要があるため、設計・施工会社に特命発注している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プラント設計情報が必要な測定・評価以外の付帯工事（足場設置）については、競争を活用する等、プラントメーカー特命範囲の縮小に努めている。</li> </ul>	
2020	A社	特命	－			
2018	A社	特命	－			
②附帯設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2020	B社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>類似工事の実績が豊富であり、価格面のメリットに加え、当該設備に精通し現場を熟知していることから、機動的な対応も可能なため、調達先へ特命発注している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備・機器ごとに、調達先で対応可能な範囲に工事を細分化し、可能な限りプラントメーカー以外へ発注することで、コスト削減に努めている。</li> </ul>	
2014	B社	特命	－			
2011	B社	特命	－			
③建屋関係の設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2019	C社	競争	2	－	－	
2018	C社	競争	2	－	－	
2017	C社	競争	2	－	－	

# 定期的な工事の調達状況（四国電力／火力）

対象発電所：橋湾火力発電所

## ①主要設備に係るもの

実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2019	A社、B社	競争	3	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営改革特別委員会の下部組織である「調達検討部会」や「調達検討ワーキンググループ」において、資材部門と火力部門が一体となって、工事会社の調査や見積範囲等仕様に関する検討等を進めた結果、競争発注に移行。</li> </ul>
2017	A社、B社	特命	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>調達先会社は発電所に常駐しており、既設設備を熟知していることに加え、同種工事の実績が豊富かつ、現地工事における関係各所との円滑な連携や、現地の状況に合わせた適切な工法など、効率的な工事の実施が可能な唯一の会社のため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備・部品ごとに劣化状況を精査し、取替周期の延伸化等を図ることにより調達コストを低減。</li> </ul>	
2015	A社、B社	特命	-			

## ②附帯設備に係るもの

実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2019	C社	特命	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備の納入メーカーであり、点検にあたってはメーカーしか知り得ない技術情報が必要であり、工事の実施が可能な唯一の会社のため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕様の見直し（点検周期の精査）を実施。</li> <li>工事内容の精査によりメーカー特命で調達する範囲を最小化。</li> </ul>	
2017	C社	特命	-		<ul style="list-style-type: none"> <li>複数の修繕方法のうち、信頼性や費用対効果を検討した上で、最適な方法を選択。</li> <li>定検作業での分解点検に合わせて実施することで、本工事の作業工数を低減。</li> </ul>	
2015	C社	特命	-		<ul style="list-style-type: none"> <li>定検作業での分解点検に合わせて実施することで、本工事の作業工数を低減。</li> </ul>	

# 定期的な工事の調達状況（四国電力／原子力）

対象発電所：伊方原子力発電所						
①主要設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2021	A社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>本工事の点検対象機器の製造メーカーであり、点検工事施工に必要な技術力を有する、工事の実施が可能な唯一の会社のため。</li> </ul>	（2016年の取組みに加えて） <ul style="list-style-type: none"> <li>当社webサイトに、調達予定の件名・仕様・納期等を公開の上新規取引先やVE提案を募集。</li> <li>設備・部品ごとに劣化状況を精査し、点検内容の最適化を図ることにより調達コストを低減。</li> <li>工事内容の精査によりメーカー特命で調達する範囲を最小化。</li> </ul>	
2018	A社	特命	－			
2016	A社	特命	－			
②附帯設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2021	B社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>本工事の点検対象機器の構造、配置等に精通し、点検工事施工に必要な技術力を有する、工事の実施が可能な唯一の会社のため。</li> </ul>	（2016年の取組みに加えて） <ul style="list-style-type: none"> <li>当社webサイトに、調達予定の件名・仕様・納期等を公開のうえ新規取引先やVE提案を募集。</li> <li>設備・部品ごとに劣化状況を精査し、点検内容の最適化を図ることにより調達コストを低減。</li> <li>取替部品は、請負業者を介さずに当社が直接購入することで調達コストを低減。</li> </ul>	
2018	B社	特命	－			
2016	B社	特命	－			
③建屋関係の設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2021	B社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>核物質防護上の周辺防護区域内での運転中機器格納建屋の修繕等であるため、同様の工事実績が豊富で設備、現場状況に精通し、品質・安全管理において信頼のおける唯一の会社のため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市況価格や過去実績との比較など厳正な価格査定を実施の上、価格交渉においては取引先と十分な協議を行うことで、調達コストを低減。</li> </ul>	
2020	B社	特命	－			
2019	B社	特命	－			

# 定期的な工事の調達状況（沖縄電力／火力）

対象発電所：金武火力発電所						
①主要設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2021	A社	特命	－	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全上・電気の安定供給の観点から、当発電所の仕組みを熟知している事業者へ発注する必要がある。</li> <li>そのため、当該工事に精通し、さらに日常補修業務ならびに運転業務等に長年従事している調達先へ発注した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一括発注によるコスト低減を図っている。また、製造メーカーでない工事会社へ発注することで工事費を抑制した。</li> <li>工数については、過去の作業実績や契約実績を基に精査し、効率化した。</li> <li>社内で規定している基礎単価表に記載のない資材などについても、複数社への事前調査を基に統一単価を設定し、当社見積りに活用している。</li> <li>調達先から効率的な作業の観点で改善提案を受ける取組みも実施。</li> </ul>	
2019	A社	特命	－			
2017	A社	特命	－			
②附帯設備に係るもの						
実施年	調達先	契約方法	応札数	特命となった理由	特命における調達の工夫	備考
2021	B社	特命	－	製造メーカーでの点検を要する機器のため、製造メーカーへ発注。	<ul style="list-style-type: none"> <li>同点検の過去実績単価に基づいて精査することで費用を抑制。</li> <li>製造メーカーや専門の検査会社に依頼せざるを得ない作業以外については、①に含めて発注し、一括発注によるコスト低減及び作業単価の抑制を図っている。</li> </ul>	
2019	B社	特命	－			
2017	B社	特命	－			